

コミュニティ・スクール委員会

[iCS] だより



令和7年度7月号

板橋区立新河岸小学校

コミュニティ・スクール委員会

令和7年10月7日(火)

校長 金子 陽子

i
C
S

第3回委員会開催

コミュニティ・スクール

- 日時 九月二十二日(月) 十四時より
- 場所 本校二階ランチルーム(さくらろう)
- 出席者 十名(三名欠席) オブザーバー六名出席
- 内容・議題

- ・iCS委員長、学校長挨拶
- ・新しいメンバーの紹介
- ・iCSの紹介(地域教育力推進課)
- ・学校の様子
- ・新河岸あさごはんについて
- ・iCS委員より(現状について)

新たなメンバーが加わったこともあり板橋区教育委員会地域教育力推進課の方から、再度iCS委員会の説明を受けました。また、学校の様子では金子校長から多くの試みがスライドで紹介されました。まずは、「新河岸応援Tシャツ」です。近隣の企業様より多くの寄付金をいただき、無事に念願の「新河岸応援Tシャツ」を作ることができました。子どもたちに大好評で、毎日着てくる子もいるほどです。今まで指定の体育着がなかった新河岸小学校ですが、運動会や様々な行事で着用することができます。今からとても楽しみです。

二学期の地域と連携した行事では、八月三日(日)にオペラ「ヘンゼルとグレーテル」の無料公開、九月六日には本校を会場とした子ども相撲大会がありました。今後も十月十一日(土)に新河岸ミュージカル、十月十六日(木)には相撲の常盤部屋親方の講演会、十月二十六日(日)には高島平まつりにキッズバンドが参加するなど多くの行事が予定されています。コミュニティ・スクール委員会の翌々日には近隣の保育園・幼稚園を集めての稲刈りが行われました。六十九名の園児と十五名の園の先生方、十一名の地域ボランティアと、約百人の人数で稲刈りを行いました。園児たちの楽しそうな顔、五、六年生のしっかりととした園児へのサポート、とてもよい交流ができました。

まだ暑い日が続きますが、ようやく秋風を感じる季節になってきました。今回のコミュニティ・スクール委員会は、iCS委員長、学校長挨拶の後、オブザーバーとして新たに参加した三名の紹介がありました。一人目は新河岸児童館長の○○様、二人目は高島平キッチンカーコミュニティの○○様、三人目は○○様の三名が加わりました。これでiCS委員、オブザーバー全員で総勢二十二名となります。区内でもこれだけの人数がメンバーとして参加している学校は珍しく、地域の方が新河岸小学校に協力していただけていることを感謝申し上げます。

H P掲載のため写真 省略

その他、百マス計算の取り組みや水害避難訓練で、都営住宅の上層階に避難することを新たに計画しています。これは新河岸小学校と新河岸都営団地五つの自治体が水害等、自然災害時における緊急一時避難の覚え書きを締結したからです。今後もご協力を願います。

新河岸小学校の学力についても話がありました。先日、全国学力・学習状況調査がありましたが、新河岸小学校の算数は東京都の平均と比べて七ポイント上昇しました。また、理科に至っては東京都の平均より十二ポイント上昇しました。少人数で丁寧な指導が活かされた結果です。

また、今回は新たな取り組みとして「新河岸あさごはん」が提案されました。十月二十四日(金)から毎週金曜日の七時四十五分～八時十五分の間に、家庭科室で「新河岸あさごはん」が導入されます。板橋区社会福祉協議会の協力を得て、キッズチキンカーレを利用した無料の朝食サービスを受けることができます。新たにオブザーバーになつた高島平キッズチキンカーレミニティの○○様より丁寧な説明がありました。新河岸あさごはんの提供は賛同を得られました。ありがとうございます。十月十一日(土)の新河岸ミュージカルで実際に「キッズチキンカーレミュージュ」が出店し、実食ができます。多くの方々に来校していただき、ミュージカルの参観後、実食していただきたいと思っています。

最後に今回のiCS委員より、現状について箇条書きに書かせていただきます。

・高島第一中学校長、○○委員・職場体験に新河岸地区を初めて入れてもらつた。先につなげていきたい。

・PTA会長、○○委員・書道イベントを今年やりたい。大東文化大学をよんで一緒にできないか。

・新河岸児童館長、○○委員・区の児童館中、一番利用者数が少ない。(0歳が少ない)
プログラム内容によっては遠くから来てくれることもある。小学校とも交流したい。
・iCS委員長、○○委員・学校地域本部側として人手が必要である。ミュージカル、キッズバンド、朝ごはん→平日の朝に親が集まらない。ボランティアを募集する必要があるので協力してほしい。
皆様貴重なご意見ありがとうございました。

HP掲載のため写真省略